

募集中!



地域活動を応援!

補助金を交付します

## 地域コミュニティ振興事業

市内の団体が取り組むまちづくり活動に補助金を交付します。地域を盛り上げるための活動に、ぜひご活用ください!

補助率など

事業の区分	補助率	補助限度額
ソフト	3/4以内	100万円
ハード	2/3以内	

対象になる事業

他の補助金や助成金を受けていない事業で、目的が次のいずれかに該当するもの。

- ①地域の一体感の醸成など地域振興
- ②歴史、文化の継承や保存
- ③環境の保全や活用
- ④地域の人材育成など

申込期限

5月16日(月)まで。申請書類は担当課で配布するほか、市ホームページにも掲載します

まちづくり振興課 ☎ 52-2116  
山形総合支所ふるさと振興課 ☎ 72-2125

## 児童虐待防止に相談員配置

子育て支援課 ☎ 52-2169

テレビや新聞などで報道される児童虐待による悲しい事件。平成21年度、各機関が児童虐待の相談に対応した件数は全国で4万4211件のにのぼりました。(資料元・子どもの虹情報研修センター)相談件数は、10年前に比べると約4倍にまで増加しています。児童虐待は身近な問題です。県内だけでなく市内でも相談件数は年々増加。市は児童虐待の防止に向けて、4月から「児童虐待相談員」を子育て支援課(市役所1階)に配置しました。

早くに相談をすることが問題解決の近道です。子育てについて悩んでいる人は、一人で抱え込まずに、同課または

### 虐待相談員を配置

テレビや新聞などで報道される児童虐待による悲しい事件。平成21年度、各機関が児童虐待の相談に対応した件数は全国で4万4211件のにのぼりました。(資料元・子どもの虹情報研修センター)相談件数は、10年前に比べると約4倍にまで増加しています。児童虐待は身近な問題です。県内だけでなく市内でも相談件数は年々増加。市は児童虐待の防止に向けて、4月から「児童虐待相談員」を子育て支援課(市役所1階)に配置しました。

### 虐待防止に協力を

虐待は子どもの体だけでなく、心にも深い傷を残してしまいます。しかし子ども本人が助けを求めることはとても難しいことです。児童虐待を防止するには、周りの皆さんの協力が必要なのです。大人が「しつけ」のつもりでしていることでも、子どもは「痛み」を感じている場合があります。大切なのは子どもの立場になって考えること。「虐待を受けているのでは」と思われる子どもがいた場合は、ためらわずにご連絡をお願いします。連絡した方の秘密は厳守します。

## 農業振興計画を見直し

農政課 ☎ 52-2121

### 土地変更6月まで

市は、土地の有効利用と農業の近代化のため、「久慈農業振興地域整備計画」を策定し、おおむね5年ごとに見直しをしています。

平成23年度は計画の見直し年度です。計画で定められた優良な農地(農用地区域)を農地以外の土地に変更するための「農振除外」の手続きは、見直し年度に行います。変更をお考えの人は、次をご確認の上、**6月30日(木)**までに手続きをお願いします。

#### ■農振除外の要件

- ①農用地区域以外の土地をもつて代えることが困難
- ②農用地の集団化や、農作業

#### ■手続きに必要な書類

- ①計画の変更申出書
- ②公図(申請地の地番や地目、隣接地の状況を表示した図面)
- ③位置図(申請地の位置や付近の状況が分かる地図や住宅地図など)
- ④事業計画の概要が分かる設計書、配置図など
- ⑤現況写真など現地の様子が分かるもの

久慈・子どもと成長する親の会 記念イベント

## 発達障がい 体験で理解深まる



講師の声とスクリーンに集中する参加者

発達障がいに対する正しい理解を広めるため、昨年11月に設立した久慈・子どもと成長する親の会からふる(細越郁美会長)。3月5日、総合福祉センターで同会設立記念イベントが開かれ、約100人が障がいがある子どもたちへの理解を深めました。講師は、障がいがある子の親などで組織する「はちのへキャラバン隊」。「みんなちがって、みんないい」と題して自閉症・ダウン症の特徴や子どもたちへの接し方を説明したほか、障がいがある子の目の見え方・感じ方を体験するコーナーなども設けました。感じ方の体験では、軍手を



紙芝居や寸劇でも障がいを説明

はめて折り紙に挑戦する参加者に「遅い!」「下手!」などと講師が指摘。参加者は「すぐ上手にできなくても頑張っている子」の気持ちをも身を持って知り、優しい気持ちで接する大切さを学びました。細越会長は「障がいへの理解を広める機会になったと思います。今後は親同士の交流も広めていきたいです」と笑顔で前を向いていました。

一緒に語り、活動してみませんか?  
**会員募集中**

「からふる」では今後もイベント・勉強会などを企画中です。企画への要望や入会の問い合わせなど、気軽にお寄せください。

mail kujii.colorful@gmail.com

三河ヨシさん、外館キクさんが100歳に

## ご長寿おめでとございます



お祝いされ、涙を浮かべて喜ぶ三河さん

3月10日に100歳を迎えた三河ヨシさんの長寿祝いが3月11日、特別養護老人ホームぎんたらず久慈で開かれ、山内隆文市長が「おめでとございます」とお祝い状を手渡すと、三河さんは「みんなありがとう」と涙を浮かべて喜んでいました。長男の正夫さん(小久慈町)は「愛情を注いで育ててもらいました。施設や周りの皆さんにも感謝。これからも長生きしてほしいです」と感慨深げに話していました。出稼ぎもするなど、一生懸命に働き、3人の子どもを育てた三河さん。以前はお菓子類が大好きで、ケーキなどは目がなかったとのことでした。



家族に囲まれ、うれしそうな外館さん(前列右)

外館キクさん(川貫)が3月15日で100歳に。家族が見守る中、3月30日に自宅で長寿祝いが開かれました。末崎順一副市長がお祝い状などを贈呈。外館さんは笑顔で「ありがとうございます」と、うれしそうに話していました。

「一生懸命に働き、しっかりと食べてきたことが良かったんだろう」と長男の昭八さん、小向祐輔くん(侍浜小1年)は「元気でいてくれてうれしです!」と、ひいおばあちゃん(長寿を喜んでいました。90歳ころまで畑仕事などをしてきたという外館さんは、今もすっかり一日三食。特に肉料理がお好みとのことでした。

の効率化などに支障を及ぼすおそれがない

③農用地の集積について、他の農業経営者に支障を及ぼすおそれがない

④土地改良施設の機能に支障を及ぼすおそれがない

⑤工事完了年度の翌年度から数えて8年を経過した土地

⑥目的の実現が確実

①計画の変更申出書  
②公図(申請地の地番や地目、隣接地の状況を表示した図面)

③位置図(申請地の位置や付近の状況が分かる地図や住宅地図など)

④事業計画の概要が分かる設計書、配置図など  
⑤現況写真など現地の様子が分かるもの